

# まふとち通信

(まふ (MAFF)) は、農林水産省の英語表記「Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries」の略称です)

## 本誌のご案内



- 県内2校がみどりの学生チャレンジ 関東ブロック「高校の部」特別賞受賞
- 令和6年度関東農政局多面的機能発揮促進事業局長表彰  
関東農政局長賞最優秀賞 芳賀町多面的機能支払交付金活動協議会
- 最新号発行 「百花繚乱 ～栃木県内の農業関係高校を紹介します～」
- 統計情報 有機農業の取組状況(栃木県)
- 農地の貸し借り(売買)は、原則として農地バンク経由になりました!
- まふとち通信電子版のお知らせ

## 県内2校がみどりの学生チャレンジ 関東ブロック「高校の部」特別賞受賞

「みどり戦略学生チャレンジ」は、2050年に我が国を担う中核世代となっている学生の皆さんに環境負荷低減に資する活動にチャレンジいただき、その優れた活動内容を表彰・紹介することで、チャレンジの輪を広げていくことを目的として、全国9地方ブロック大会及び全国大会を実施しています。

栃木県からは、2校が関東ブロック大会「高校の部」特別賞に選出され、令和7年3月4日、関東農政局において表彰式がおこなわれました。



受賞者記念撮影

### 【栃木県立那須拓陽高等学校 農業経営科：未来へつなぐ農業プロジェクト】



#### ＜受賞者コメント＞

稲作でみどり戦略に貢献できないかと考え、このプロジェクトを立ち上げました。

米の生産において、目に見えない温室効果ガスの削減を実感することができました。今後もみどり戦略に貢献できるような活動をしていきたいです。

### 【栃木県宇都宮白楊高等学校 食品科学科食品製造分会プロジェクトチーム ：地域資源を活用した商品開発による持続的な社会を目指して】



#### ＜受賞者コメント＞

先輩方の研究を引継ぎ、規格外トマトと宇都宮市産の小麦を使って、うどんの商品開発しました。

この研究を後輩が引継ぎ、開発・販売だけに留まらず地産地消や地域を食と農でつなげる活動になってほしいです。

両校の取組の詳しい内容はこちら↓

[https://www.maff.go.jp/kanto/kikaku/midori\\_syokuryou/tochigi-index.html](https://www.maff.go.jp/kanto/kikaku/midori_syokuryou/tochigi-index.html)



# 令和6年度関東農政局多面的機能発揮促進事業局長表彰 関東農政局長賞最優秀賞 芳賀町多面的機能支払交付金活動協議会

関東農政局では、管内で取り組まれている「多面的機能発揮促進事業」のうち、多面的機能支払いに係る取組を対象に優良な活動を表彰し、関係者の意欲の高揚を図るとともに、同事業による各種の取組を推進しています

芳賀町多面的機能支払交付金活動協議会が、令和7年3月6日（木）に関東農政局において行われた表彰式典に参加し、令和6年度関東農政局長賞の最優秀賞を受賞しました。

同協議会は、栃木県内でも先駆的に活動組織の広域化に取り組み、令和元年に14の組織を町全体で1つにまとめ広域組織として設立しました。

地域資源保全活動では、草刈りなどの活動を町内一斉清掃の際に実施することにより、農家・非農家の区別なく参加者が一体となった活動を実現しています。

また、高機能草刈機の導入や非農家による草刈隊の結成を通じ、草刈りの労力軽減を図っています。

さらに、地域の小学校と連携した生きもの調査、育成会やシニアクラブと連携した植栽活動を行うことで、地域コミュニティの強化に貢献しています。

藤田 三佐男 協議会会長（写真中央）  
芳賀町農政課 上野 奨 係長（写真右）  
芳賀町農政課 手塚 優希 主事（写真左）

## <受賞者コメント>

広域活動の下地として、昔から町全体の取組(クリーン芳賀)があり、その延長線上での農家・非農家、老若男女問わず参加しての同協議会の取組が評価されたものと思います。

引き続き、草刈労力の効率化、農地の維持保全、農村環境保全活動に取り組んでまいりたいと思います。



最新号を発行しました。

「百花繚乱 ～栃木県内の農業関係高校を紹介します～」

栃木県内の農業関係高校の生徒が次世代の農業の担い手として、地域と連携した実践的な学習により、個々の進路実現に果敢にチャレンジしている農業関係高校等の活動を紹介しています。

当冊子には、県内の県立高校で農業関連学科がある宇都宮白楊高校、鹿沼南高校、小山北桜高校、栃木農業高校、真岡北陵高校、那須拓陽高校、矢板高校の7校の学科別の取組に加え、普通科の選択科目に「農業と環境」がある馬頭高校の取組も紹介しています。

高校以外にも栃木県農業大学校や宇都宮大学農学部、今年度からは新たに栃木県林業大学校、帝京大学の2校を追加して情報掲載しています。



百花繚乱2025及び過去の百花繚乱は、下記のURL又は右記の二次元コードからご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/kanto/chiikinet/tochigi/tochigi\\_hyakaryouran.html](https://www.maff.go.jp/kanto/chiikinet/tochigi/tochigi_hyakaryouran.html)

配布ご希望の方は下記までお問い合わせ下さい。（部数に限りがあります。）

【お問い合わせ】 関東農政局栃木県拠点 地方参事官室 企画担当

TEL : 028-633-3311

Mail : tochigi\_sanjikansitu@maff.go.jp



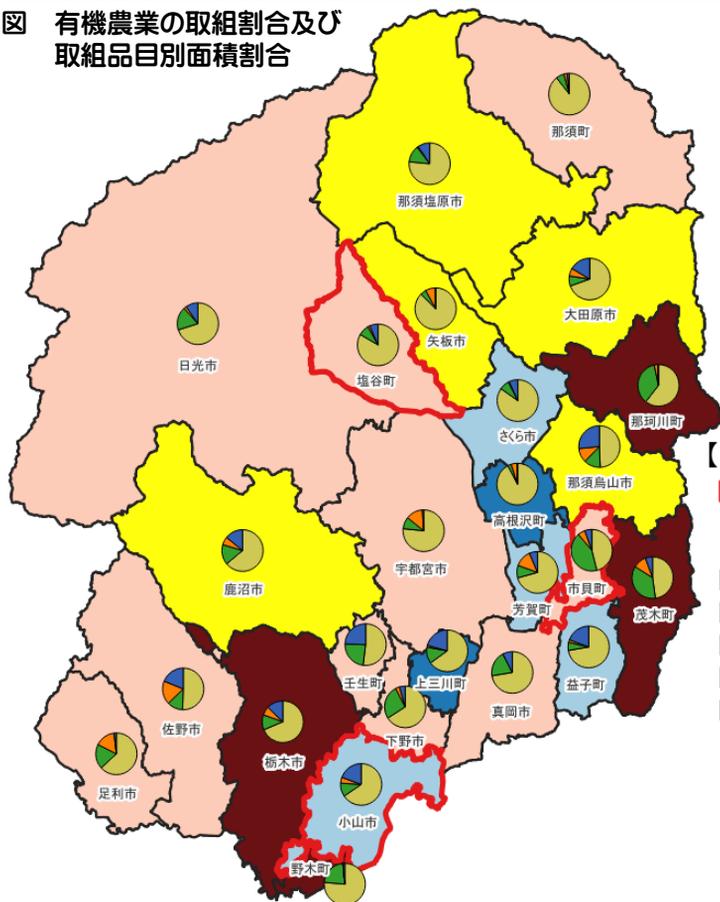
# 統計情報 有機農業の取組状況（栃木県）

～ 県内3市町（小山市、市貝町、塩谷町）が地域ぐるみの取組を宣言 ～

※R6.11.15時点

- 栃木県の有機農業に取り組む農業経営体は、約3.3万経営体で全経営体の4.9%、作付延べ面積が約2,674haとなっています。
- 最も有機農業への取組が多い作物は「水稻」で、全取組面積の71.6%を占めています。

## 図 有機農業の取組割合及び取組品目別面積割合



## 「オーガニックビレッジ」とは？

有機農業の生産から消費まで一貫し、農業者のみならず事業者や地域内外の住民を巻き込んだ、**地域ぐるみの取組を進める市町村**のこと。

農林水産省では、オーガニックビレッジを令和7年（2025年）までに100市町村、令和12年（2030年）までに200市町村創出することを目標に、全国各地での産地づくりを推進しています。

## 市町村における取組イメージ

- 生産**
1. 栽培技術の講習・技術の共有
  2. 有機ほ場の圃地化・有機転換
  3. 栽培品目や規格等の調整、資材調達
  4. 集出荷作業の分担・効率化等
- 加工・流通**
5. 新たな販路の開拓
  6. 流通の効率化・コスト低減
  7. 食品企業と連携した加工品の開発・販売
  8. 安定した販路・多様な売り場の確保
- 消費**
9. イベント、地域内外の住民との交流・連携
  10. 学校との連携（給食への導入等）
  11. 企業との連携・環境活動との連携等
- 消費地**
12. 域外の消費地との連携

## 【凡例】

○ オーガニックビレッジ宣言市町

有機農業取組割合

- 7%以上
- 6-7
- 5-6
- 4-5
- 4%未満

有機農業取組品目別面積割合(円グラフ)

- 水稻
- 野菜
- 果樹
- その他

表 有機農業の取組状況（栃木県）

区分	農業経営体数		有機農業取組延べ面積 計	有機農業取組割合 ②/①	計	有機農業取組品目別面積割合			
	①	②				水稻	野菜	果樹	その他
栃木県	32,726	1,617	267,446	4.9%	100%	71.6%	12.3%	5.5%	10.6%
上三川町	831	62	7,985	7.5%	100%	65.1%	12.7%	1.4%	20.8%
高根沢市	907	64	12,085	7.1%	100%	92.3%	2.8%	4.8%	0.1%
さくら市	1,080	73	15,982	6.8%	100%	84.7%	7.8%	0.6%	6.9%
小山市	1,757	116	22,138	6.6%	100%	65.5%	10.5%	4.5%	19.5%
益芳町	648	42	3,977	6.5%	100%	72.3%	6.3%	2.0%	19.4%
賀茂町	857	54	8,775	6.3%	100%	70.7%	9.7%	13.2%	6.4%
那須塩原市	1,996	108	22,311	5.4%	100%	76.5%	13.1%	1.0%	9.4%
大田原市	3,042	159	36,342	5.2%	100%	69.6%	7.8%	6.0%	16.6%
那須烏山市	1,022	53	9,703	5.2%	100%	49.3%	13.1%	11.0%	26.6%
那須沼板市	1,900	96	14,183	5.1%	100%	64.0%	15.6%	6.3%	14.1%
鹿沼市	700	35	5,780	5.0%	100%	87.4%	4.6%	7.8%	0.2%
真岡市	2,277	112	14,295	4.9%	100%	72.4%	20.0%	0.0%	7.6%
市貝町	479	23	3,069	4.8%	100%	46.1%	42.7%	5.7%	5.5%
佐野市	1,047	48	5,296	4.6%	100%	50.5%	12.4%	18.2%	18.9%
下野市	1,041	47	6,078	4.5%	100%	66.0%	26.4%	3.2%	4.4%
那須市	1,189	53	11,233	4.5%	100%	89.4%	6.4%	2.4%	1.8%
足利市	720	31	3,986	4.3%	100%	63.2%	19.1%	15.8%	1.9%
日光市	1,390	57	9,986	4.1%	100%	70.2%	18.0%	2.1%	9.7%
塩谷町	610	25	3,684	4.1%	100%	83.4%	8.5%	1.6%	6.5%
宇都宮市	3,332	134	24,296	4.0%	100%	76.6%	9.2%	13.3%	0.9%
壬生町	781	31	4,200	4.0%	100%	52.0%	23.5%	0.0%	24.5%
那珂川町	1,005	39	4,167	3.9%	100%	60.6%	36.1%	2.7%	0.6%
栃木市	2,992	116	14,165	3.9%	100%	68.7%	11.7%	6.7%	12.9%
栃野町	344	12	2,057	3.5%	100%	76.3%	22.2%	0.0%	1.5%
茂木町	779	27	1,673	3.5%	100%	47.8%	36.1%	10.5%	5.6%

資料：農林水産省統計部「2020年農林業センサス」

注1：自計調査のため、一部に有機JAS認証の無い自称有機農業や減農薬栽培など有機農業として回答された可能性があり、数値を直接利用する場合には留意が必要。

注2：取組品目別面積割合は、取組延べ面積を各取組品目別面積で除して算出。

※詳細は、以下のURL又は二次元コードからご覧ください。



【有機農業関連情報】トップ ~有機農業とは~

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/kankyo/yuuki/index.html>

オーガニックビレッジのページ

[https://www.maff.go.jp/j/seisan/kankyo/yuuki/organic\\_village.html](https://www.maff.go.jp/j/seisan/kankyo/yuuki/organic_village.html)



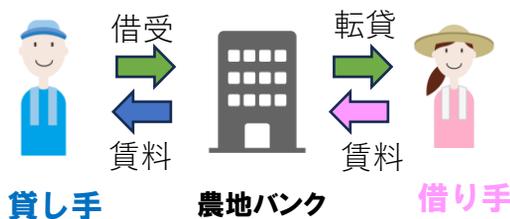
# 農地の貸し借り（売買）は、令和7年4月から、 原則として農地バンク経由になりました！

これまで市町村が作成した農用地利用集積計画から農地バンクを経由した農用地利用集積等促進計画に一本化されました。

※農地法に基づいて農業委員会の許可を受けて権利設定を行うことは可能です。

お近くの**農地バンク・市町・農業委員会**までご相談ください。

## <利用権設定のイメージ>



## まふとち通信電子版のお知らせ

関東農政局栃木県拠点では、本誌「まふとち通信」と併せ、農政や食と農のイベントに関する情報メール「まふとち電子版」を、栃木県内の生産者や消費者、関係機関の皆様へ、毎月（1～2回）、配信しています。

新規で配信を希望される方は、下に記載のアドレスまたは二次元コードより、配信希望のメールをお送りください。

〈配信希望のメールに記載頂きたいこと〉

- 1.メール件名は、「まふとち希望」としてください。
- 2.メール本文には、次の事項を記載してください。
  - ・所属（学校、団体、会社等）※個人の方は不要です。
  - ・氏名
  - ・お住まいの市町



栃木県拠点地方参事官室 宛てアドレス： [tochigi\\_sanjikansitu@maff.go.jp](mailto:tochigi_sanjikansitu@maff.go.jp)

## 情報コーナー

(1) 【お米に関する情報】 米に関するマンスリーレポート🔒

農林水産省は、米に関する価格動向や需給動向に関するデータを集約・整理した「米に関するマンスリーレポート」を公表しています。ぜひご活用ください。

◆詳しくは、こちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/mr.html>



(2) 【補助事業参加者の公募】

農林水産省が参加者を募集している補助事業等を紹介します。

◆詳しくは、こちらをご覧ください。

<http://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/index.html#no>



(3) 【輸出に取り組む皆様へ】 お役立ち資料集

関東農政局では農林水産物・食品の輸出拡大に向けて、関係資料等を作成しました。特にこれから輸出の初めの一步を踏み出す農業者及び食品製造事業者の皆様の参考となるようまとめましたので是非、ご活用いただければと思います。

◆詳しくは、こちらをご覧ください。



[https://www.maff.go.jp/kanto/keiei/zygyo/yusyutu\\_sokushin/kanto\\_gfp\\_export\\_doc.html](https://www.maff.go.jp/kanto/keiei/zygyo/yusyutu_sokushin/kanto_gfp_export_doc.html)

お問合せ先：農林水産省関東農政局栃木県拠点（栃木支局）地方参事官室

〒320-0806 栃木県宇都宮市中央2-1-16

TEL: 028-633-3311（代表） Mail: [tochigi\\_sanjikansitu@maff.go.jp](mailto:tochigi_sanjikansitu@maff.go.jp)

ホームページ: <http://www.maff.go.jp/kanto/chiikinet/tochigi/index.htm>

